

## 第4回谷尾崎・池上地区地盤沈下等に関する専門家会議

### 【会議概要】

日 程：令和3年3月26日（金） 14：00～15：45 ※すべて公開

参加委員：北園会長、市川副会長、椋木委員、田上委員 ※全委員参加

### 【審議内容】

#### <谷尾崎地区>

- ・第3回会議の振り返り
- ・地盤沈下のメカニズム
- ・工事再開の施工方針

#### <池上地区>

- ・P15 橋脚工事の今後の施工方針
- ・BP3、BP4 の施工状況（報告）
- ・地下水位の観測状況（報告）

### 【委員からのご意見】

#### <谷尾崎地区>

- ・事務局から説明があった、『工事に伴う排水により軟弱層の地下水が汲み上げられ、地盤沈下した』という地盤沈下メカニズム、工事との因果関係は概ね妥当。
- ・取りまとめに関し再度各委員の意見を調整し、正式な答申を行うこととし、その日程は事務局と調整し後日行うこととする。
- ・高有機質土（ピート層(Ac-1層))が強風化岩盤層(An-w2)に直接つながっていたことを明記すること。
- ・P5 橋脚などの地質断面図の作成にあたっては3次元地質図の活用を検討すること。
- ・P2.P5 橋脚工事については、ライナー、裏込めグラウト等で遮水を徹底した上で、慎重に掘削を進め、水位に異常があった場合はすぐ委員に報告・相談すること。

#### <池上地区>

- ・P15 橋脚工事で提案のあった止水対策工の範囲・工法については問題ない。
- ・地下水位のデータに関しては、常時のデータも含めて報告すること。
- ・BP4 の観測井戸は、水位の低下傾向が見られる。ただ、工事との関連は不明のため、天候等の関連データを合わせて提示すること。